



## ～6月のおすすめ:カルガモの親子～

カルガモの親子は5月中旬頃から7月にかけて観察できますが、特に6月がおすすめです。まだヒナが小さくて、何組もの親子が現れるからです。ヒナの成長はとても早く、特にかわいいのはふ化後2週間以内です。運が良ければ、ネイチャーセンターの目の前を横切ってくれます。

## 「水鳥公園のブログ」より

2016年4月17日の記事  
「卵どろぼうが現れる時期になりました」



今年も卵どろぼうが現れました。ネイチャーセンター左手にあるドーナツ型の島にハシブトガラスが舞い降りて、合計3個の卵をさらっていきました。

おそらくカルガモの卵だと思いますが、まだ草文が充分伸びていない中で抱卵していたようで、巣が丸見えだったのでしょ。カラスに見つかってしまいました。

(中略)

この巣はだめになってしまいましたが、ほかにも抱卵中の巣があるはず。抱卵して約一月でヒナが孵化するので、順調にいけば、来月中旬ごろに親子が見られるかもしれません。

(きりぎりす)

※ブログ記事の一部を抜粋。全文はブログを見てね！  
Check it out yo!! / [www.yonago-mizutori.com/blog/](http://www.yonago-mizutori.com/blog/)

## 今月のNEWS

### ヤブサメの死体を回収

2016年4月21日の朝、ネイチャーセンターの職員玄関の前で、ヤブサメの死体1体が回収されました。ヤブサメは、2001年10月21日に標識記録がありますが、それ以来2例目の記録です。

### オウチュウとヘラサギがやってきた!

2016年5月8日に、オウチュウ1羽(写真上)とヘラサギ1羽(写真下)が現れました。

オウチュウは13時すぎに見つけた後、夕方には行方不明となりましたが、ヘラサギは翌日もいました。



### 野鳥変身セットが寄付されます

国際ソロプチミスト・スワン米子から、6種類の野鳥変身セットが寄付されることになりました。5月20日(金)の贈呈式の後、一般公開予定です。どうぞ楽しみに!



# 6月のイベント

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です

6月11日(土)13:30~15:00

## 自然観察会「カルガモの親子を探そう！」

内容：園内で子育て中のカルガモの親子を探して観察します。  
対象：小学生以上がおすすめ。当日受付  
集合：水鳥公園ネイチャーセンター



6月19日(日)10:00~12:00

## 手作り自然教室「江戸のおもちゃ・紙つばめを作ろう！」

内容：ひもを回すと尾がカラカラと音を立てて回転し、つばめが羽音をたてて飛んでいるように見える昔の玩具を、紙と竹で作ります。  
対象：定員15名・要予約・小学3年生以下は保護者同伴が必須。  
参加費：500円  
会場：水鳥公園ネイチャーセンター



## 「ラムサールシンポジウム2016 in 中海・宍道湖」発表者募集中！

8月27日(土)~29日(月)に米子全日空ホテルで開催される、「ラムサールシンポジウム2016 in 中海・宍道湖」での事例発表(口頭・ポスター)を募集します。  
湿地に関する取組や課題、調査・研究、経験共有、情報発信などに関する発表について、オンラインフォームからお申込みください。  
申込締切は、2016年6月30日(木)です。詳しくは、ホームページをご覧ください。 <http://www.ramsar2016.org/index.html>



ラムサールシンポジウム2016  
(中海・宍道湖)

## 2016年4月1日~5月9日に見られた鳥

キジ、マガン、(コブ)ハクチョウ、ツクシガモ、オカヨシガモ、オカヨシガモ×ヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、マガモ×カガモ、カガモ、ハシロガモ、オカガモ、シマアジ、コガモ、オシロイ、キクドリ、スズガモ、ミコアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、カウ、アサギ、ダイイギ、チュウサギ、コサギ、ハラサギ、クイナ、バン、オバン、アマツハメ、コトドリ、セイタカシギ、クサシギ、オグロシギ、チュウシャクシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、クサシギ、タカアシシギ、キアシシギ、ソリハシギ、イツギ、オハシギ、トウネン、サルハマシギ、ハマシギ、カモ、セグロカモメ、ミドリ、ヒ、チュウ、ハイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノリ、カササギ、アリスイ、チョウゲンボウ、ハヤブサ、オウチュウ、アサギ、キクイタダキ、ヒバリ、ショウトウツハメ、ツバメ、ヒドリ、ウグイス、ヤブサメ、ハシロカラス、ハブトカラス、セッカ、シハラ、ツグミ、ジョウビトキ、イビドリ、スズメ、ハクセキレイ、カラビ、オシロイ、アオシ

合計:83種類+交雑2 ※下線太字は注目の鳥、( )は外来種。

## お申し込み・お問い合わせ

米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665

TEL : 0859-24-6139 FAX : 0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

### ●開園時間

4月~10月 9:00~17:30

11月~3月 8:30~17:30

(土・日・祝日は、7:00から開園)

### ●入館料

高校生以上 70歳未満 : 310円

(年間パスポート 1540円)

中学生以下および70歳以上 : 無料

### ●休園日

毎週火曜日(祝日を除く)

および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)

